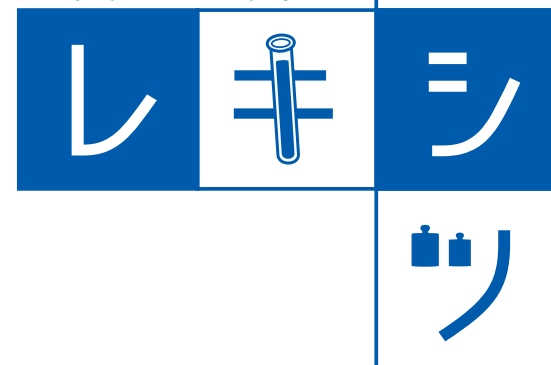




▲ 北田家の刻印がある瓦

歴史 × 地質



交野はかつて焼き物の産地でもありました。江戸時代には多くの瓦屋があり、今でも重要文化財の北田家住宅には当時の瓦屋の屋号が刻まれているものが残されています。交野の瓦はいろいろな所で使われ、有名な所では神奈川県の小田原城や京都府の西本願寺などでも使われていました。

さらに昔にさかのぼると、有名なものに「神宮寺式土器」があります。縄文時代の土器ですが、縄の模様ではなく棒で型を押し付けた模様が特徴の土器で、このタイプの土器が日本で一番早く発見されたのが神宮寺の遺跡であったため、この地名が付いています。その他、古墳時代や奈良時代の須恵器なども出土しています。

交野がこういった焼き物の産地であった理由には地質が関係しています。焼き物には淡水性の粘土が適しており、交野は山麓を中心に淡水性の粘土がよくとれていました。大阪府内ではこの粘土を採取し

やすい土地は少ないのですが、交野では昭和初期までは山から離れた上の山遺跡付近(私部西と枚方市との市境付近)にまで瓦の土取り場が確認されています。

また、焼き物の質はそれを作る粘土の質が大きく関係します。奈良県東大寺の宝物庫である正倉院の記録には、三彩陶器というきれいな焼き物の土を肩野郡(交野郡)から収めたと残っており、これからも交野の土が焼き物に適していたことが伺えます。現在でも、正倉院の記録を元に、200年ほどの歴史ある窯元が土を求めて私市へ窯を移したりしています。

昭和中期以降は他の瓦の大産地に押され、今は交野に瓦を作っている所はありませんが、古くからある家には当時に作られた瓦がまだまだ残っています。昔の文化を残す遺物として、これからも長く使われることを願います。



▲ 小田原城で発見された交野産の瓦
「河内交野郡私部村 瓦師 甚左エ門 八兵衛 源兵衛」の刻印あり



▲ 神宮寺式土器



@katanoswitch

こちらでもリポストしています。
アカウントへのフォローもお待ちしています。

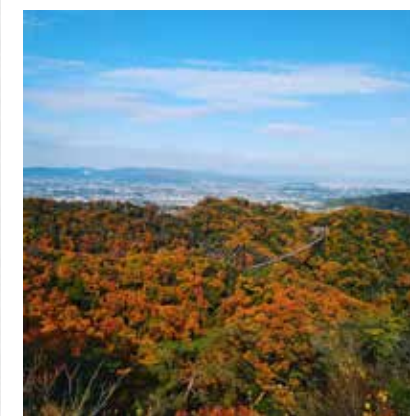
みなさんからハッシュタグ
#タノシカタノシを付けて
投稿していただいた写真を紹介します!

aomama_english



❤️ 💬 📌
#私市植物園
#友の会さんにカボチャ頂きました

yamatemarket



❤️ 💬 📌
#星のブランコ
#里山大好きウォークラリー2019

jkaratsu



❤️ 💬 📌
#朝露 #ホトケノザ

tonhimebuu



❤️ 💬 📌
#星田妙見宮 #紅葉 #散歩道

acalm_mika



❤️ 💬 📌
#私市駅前 #ヤッホーマルシェ

hosinoaman



❤️ 💬 📌
#京阪電車交野線 #星のあまん
#走ってる電車を撮ったらこうなった